



発行 理科研究部
印刷 教研事務局
成田市立成田小学校
成田市幸町94801

◎中学校分科会

第1部会

・自ら学ぶ児童・生徒を
育成するには
どうしたらよいか

第2部会

・自然を観る目を広げる
理科学習のあり方

第3部会

・生徒の興味、関心を高める
授業はいかにあるべきか

第4部会

・子どもが楽しみながら、
見通しを持って
学習に取り組むには
どうしたらよいか

各校部会の
取り組み

第一二部会

小学校は「楽しさをいだけせる
理科学習のあり方」を研究主題と
している。「楽しさ」とは、興味
関心を高め、学習に取り組まずに
はいられない状態をいう。
低学年部会では、地域の自然を
児童用ガイドブックにまとめ、理
科学習に生かすべく、授業実践を
しながら検討している。
☆小学校・低学年部会
本年度までの三年間、B領域の
「ほのおを調べる」の単元を通し
て、教具の工夫を重点に研究して
きた。本年度から新たに「授業を
通して生命尊重の態度を育てるに
はどのようにしたらよいか」を主
題に掲げた。主題が大きすぎるに
ではないかとのご指導もいただ
いているので、理科学習という立
場から、内容を検討した上で、研
究を進めたいと考えている。

☆中学校部会
本年度から「生徒の興味関心を
高める授業はいかにあるべきか」
という新しいテーマに着手した。
魅力ある授業づくりによって、生
徒を授業のなかに引き込もうとい
うのがねらいである。
内容は、一分野・二分野にこだ
わらず、直接体験の導入や教材の
研究をし、それらをどう生かして
いくかという、授業の組み立て方
に視点をおいた研究を進めたい。

本部会の「考える態度」の育成
を目指す研究も、早いもので三年
目を迎えました。本年度は研究の
総まとめの年であり、各分散会と
もこれまでの研究を土台に、次の
ような研究に取り組んでいます。
小学校低学年分散会では、昨年
度まで研究した自然との触れ合い
活動計画の実践、評価を行います
また、季節だより、種の銀行、見
つけたよカードの継続実践を行い
興味関心を高めるだけでなく、積
極的に自然に働きかけていく児童
の育成を目指しています。

◎小学校・低学年分科会

第1部会

・意欲的に学ぶ子どもの育成
科学的な見方、考え方を
育てるために――

第2部会

・地域の自然を取り入れ、
楽しさをいだけせる
理科学習のあり方
児童用ガイドブックを
利用して――

第3部会

・児童に感動をもたらす
理科指導の工夫
身近な自然との
ふれあいを考えた
学校環境の工夫

第4部会

・一斉授業において
個々を生かす理科指導は
どうあればよいか

第5部会

・子どもの興味関心を引き出す
理科的環境作り

各校部会の
研究テーマ

◎小学校・高学年分科会

第1部会

・意欲的に学ぶ子どもの育成
科学的な見方、考え方を
育てるために――

第2部会

・楽しさを抱かせる理科指導の
あり方はいかにあるべきか
天文観察ガイドブックを
利用して――

第3部会

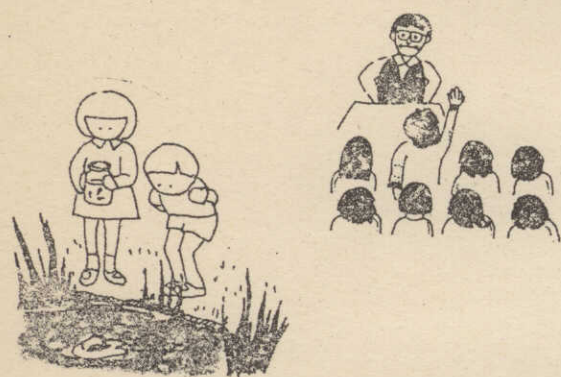
・人体の成長やはたらきについて
認識を深める指導方法は
どうあるべきか

第4部会

・一斉授業において
個々を生かす理科指導は
どうあればよいか

第5部会

・自ら考え、問題解決できる
理科学習はどうあるべきか



中学校部会では、「自然を観る
目を広げる理科学習のあり方」を
研究主題に、主として化学学習か
ら取り組むことになった。「自然
を観る目を広げる」とは、教室で
学んだ事柄を通して、ありのまま
の自然を統一的に見る視点を一つ
でも多く持つということである。
これは、宇宙船地球号自然感を培
うことも意図し、確かな生き方を
も指向するものである。
現在、扱うべき内容と組みたて
効果的な実験、指導過程等、検討
中である。教研集会では、これら
をまとめた提案を提出できればと
考えている。

第一部会・第四部会の取り組み
については、原稿未着のため、
掲載できませんでした。